



「プレスリリースを学ぶ市民ライター講座」

2月22日、プラザきくる多目的エリアで市民協働センター主催の「プレスリリースを学ぶ市民ライター講座」が開催されました。市内外の市民活動実践者など15人が参加。講師に静岡新聞社掛川支局の伊藤さくら記者を招き、広報力や情報発信力を学びました。

前半は伊藤記者がプレスリリースや記事の書き方の基本を説明。「初もの」や「希少性の高い活動」に記者は興味を持つこと、読み手を引きつけるためタイトルや見出しを工夫すること、重要度の高い内容から文章を書くことなど様々なテクニックを伝えると、参加者たちは熱心に聞き入りました。

後半はワークショップを行い、参加者同士がお互いの活動をヒアリングして記事を作成した後、グループごとに発表し講師から講評をもらいました。

参加者は「新聞記者の方の話が聞けてとてもためになった。自分の活動につなげたいし、素敵な活動をされているみなさんとこれからもつながっていききたい」と話しました。

市内の市民活動団体・企業のCSR情報を掲載！

きくせん協働ガイドブック 発行します

ガイドブックがリニューアルして読みやすくなりました。菊川市内の市民活動団体や企業のCSRなどの情報を掲載し、協働の事例やSDGsの取り組みも一目でわかります。社会貢献に関心のある方や協働のパートナーを探している方などは、ぜひご利用ください。

配布開始

3月22日(火)～

配布場所

市民協働センター

掲載内容

80の市民活動団体
15の企業のCSR(全95P)



冊子は無料です。ご希望の方は市民協働センターまでお問い合わせください。また、センターのホームページからも閲覧・ダウンロードできます。

問合せ 菊川市市民協働センター
メール/ kikucen1@sage.ocn.ne.jp TEL・FAX / 0537-35-2220

プラザきくる周辺賑わい創出



ふるさと郷育に協力しました

2月1日、岳洋中学校で開催された「はたらく喜び～ふるさと菊川の未来を創る」に参加。市民協働センターの地域での役割を説明し、ワークショップでは得意なもので地域に貢献するアイデアを発表しました。



外国人にもわかりやすい、やさしい日本語講座

2月21日、市職員を対象に「やさしい日本語講座」が開催され、まちづくりスクールに参加した高校生たちと一緒に受講しました。今後、高校生たちは中高生に向けたやさしい日本語のリーフレットを作成します。

4月のイベント・講座スケジュール

参加者募集中!

詳しくはきくせんHP▷ イベントをご覧ください→



- | | | | | |
|-----------|---|----------|---|--|
| 3/25
金 | ~ | 4/5
火 | 菊川桜まつり～夜桜ライトアップ～
18:30～20:00 菊川公園 (半済 1550-5) 入場料: 無料 | 主 菊川市観光協会
問 0537-36-0201 |
| 1
金 | | | ランチミーティング
12:00～13:00 市民協働センター 参加費: 500円 (昼食代) | 主 市民協働センター
申 0537-35-2220 |
| 3
日 | | | 横地城跡桜まつり
10:00～14:00 横地城跡千畳敷 (東横地) 入場料: 無料 | 主 横地城跡運営協議会
問 0537-36-2616 (鈴木) |
| 12
火 | | | ひろまちコラボ～ごみを拾い、まちを広げる～
7:30～8:00 きくる広場 (プラザきくる東側公園) 参加費: 無料 | 主 きくがわ未来会議
問 0537-35-2220 (市民協働センター) |
| 16
土 | | | だれでも食堂 ※雨天決行
11:00～無くなり次第終了 龍雲寺 無量殿 (西方 3780-1) 参加費: 100円 (お菜銭) | 主 セカンドライフマスターズクラブ
問 0537-35-2939 (龍雲寺 村松) |
| 23
土 | | | トーク & 音楽「ラジオの世界」
開場 12:30 / 開演 13:00 菊川文化会館アエル小ホール 参加費: 3000円 (1ドリンク付) | 主 炎衆北斗 TRIBE
問 080-5169-1492 |
| 毎週
木・土 | | | わくわく学習会
【木】小学生 (原則3年生以上) 16:30～18:30 【土】中学生 18:30～20:30 | 主 市民協働センター
問 090-4188-9042 (勝又) |

菊川市民協働センター公式アカウント

イベントの詳細情報を facebook や公式 LINE でもお知らせしています。
右側の QR からぜひフォローしてください♪



友だち
追加は
こちら



菊川びとにインタビュー

ホタルの里会長 かずひろ 小林万洋さん



「菊川市ホタルの里」は約 20 年前、初代会長織部英次氏のゆかりの地、棚草を拠点に活動を始めました。現会長の小林万洋さんは退職後に東京から菊川に移住。小学生の頃に過ごした埼玉県大宮市の景色を思い起こす棚草の風景が好きだと話してくれました。ホタルの里では会員たちがホタルの幼虫を育て、放流会には地元の園児たちを招待。ホタルの生態や自然環境の大切さを伝えています。自然や地域との関わりを大切にしながら活動を続けている小林さんは、「菊川という良い所で生まれた喜び、幸せを感じながら、心豊かな人生を送ってほしい」と願っています。
▶次回は、日本ギャップイヤー協会のナヤ-友里佳さんです。

レポート

コミュニティ協議会懇話会



3月1日、プラザきくるでコミュニティ協議会懇話会を開催し、市内のコミ協役員 20 人が参加しました。
前半は、金谷コミュニティ委員会の鈴木久雄代表を講師に招き、無理なく楽しく活動が続ける「チーム五和駅」の活動を紹介。地域資源を活用したコミュニティビジネスアイデアコンテストや、多世代が参加する地域づくりについて紹介していただきました。後半では、参加者たちが今後の活動に向けてやりたいことや地区に伝えたいメッセージを話し合い、発表しました。「コロナが収まったら活動を頑張りたい」「地域活性のために魅力ある活動をやってみたい」などのメッセージが出されました。